

大図研京都 ワンデーセミナー

円安対策！

「2つの欧文文献提供システムを同時導入」 導入の経過と成果について

企画趣旨

各大学図書館で円安による雑誌・データベースの解約などで頭を悩ませているかと思えます。そんな中で実践女子大学図書館は、2024年1月からRapidILLとReprintsDesk Article Galaxy Scholarの2つの欧文文献提供システムを導入し、1年間が経過しました。

その実践女子大学図書館では、円高基調の2020年から、急激な円安や大幅な予算削減によって、洋雑誌の電子ジャーナル包括契約が維持不可能となった時を想定して、「コスト削減しながらアクセス可能な雑誌数を増やす」という命題のもと代替手段を検討し、2023年2月段階で2つのシステムの導入を決定していたこともあり、2023年中盤からの想定以上の急激な円安と、また学園からの1桁違う大幅な予算削減提示に対しても、慌てることなく対応することが可能となったと聞き及んでいます。

これらの取り組みの中心を担った伊藤民雄氏を京都にお招きして、この間の経過と結果や課題について詳しく聞ける場を設定しました。

実施日：2025年1月26日（日）13時～（開場12時30分）

会場：キャンパスプラザ京都 6F 第1講習会室

講師：実践女子大学図書館 伊藤民雄氏

参加費：会員無料、未会員500円

※会員のみZoom参加可能



申し込み・お問い合わせ
大図研京都



<https://www.daitoken.com/kyoto/event/20250125.html>